

立川市史編さん委員会	
令和4年10月28日	
資料番号	4

令和4年度市史編さん関連講演会について

平成27年度から毎年実施してきた関連講演会については、新型コロナウイルスの影響で令和2年度、令和3年度の2回にわたって動画配信による実施となったが、今年度は今のところ会場で開催する予定。

担当部会は先史部会で、「科学技術で探る立川市域の考古学」をテーマとして、3名の講師に登壇いただき、令和3年度に刊行された2冊の調査報告書『大和田遺跡』『立川市域の古墳時代』の成果を市民向けにわかりやすく解説する。

日 時：令和4年12月11日（日） 13時～16時

会 場：女性センター・アイム ホール

定 員：100名（事前申し込み） ※関係者は除く

テーマ：「考古学と自然科学で読み解く先史時代の立川」

講 師

①谷口康浩（先史部会長・國學院大學文学部教授） 20分

基調講演として2冊の報告書刊行の意義等について解説

②青木敬（先史部会副会長・國學院大學文学部教授） 60分

「立川市の古墳 - 考古学と物理探査から探る -」

③山本華（株式会社パレオ・ラボ、同志社大学文化遺産情報科学調査研究センター） 60分

「土器の種実圧痕からわかる縄文土器の植物利用」

その他

- ・広報たちかわ11月10日号に募集記事を掲載し申込を開始する。
- ・当日は会場で既刊の立川市史を販売する。